

若狭鯖街道熊川宿

若狭熊川宿まちづくり特別委員会 / 若狭町

手づくり郷土賞

講評

一般部門

大賞部門

資料集

福井県若狭地方のほぼ中央部、山峡にある熊川宿は、江戸時代に小浜と京都を結ぶ若狭街道の物資流通の中継拠点として繁栄しました。街道に沿って江戸時代から明治、大正の伝統的な建物が軒を連ね、歴史的な街並み景観を作り出しています。平成8年には国の重要伝統的建造物群保存地区にも選定されました。

「若狭熊川宿まちづくり特別委員会」は、町並みの保存だけでなく住民が快適に住み続けたいと思えるまちづくりを目標に、平成7年に設立し、住民が地域に誇りを持てるようなまちづくりを進めています。

定期的な建物の修理に加え、前川用水（平成の名水百選）の清掃作業、町並みを見渡せる山への登山道の整備など活動は多岐におよび、これらを継続することで建物補修技術の研究と伝承にも発展しています。また、京都から伝わったとされる「てっせん踊り」を80年ぶりに復活させ、地元の小学校にも出向いて、郷土愛の醸成と文化伝承の活動にも取り組んでいます。

平成12年度「手づくり郷土賞」受賞以降も、これらの活動を継続・発展させており、「熊川いっづく時代村」の地元主体による運営、旧家を活用した喫茶とお泊まり処の運営、自主防災活動の充実、鯖街道の交流、ブータンや韓国との国際交流等、多彩な事業が地域主体で展開されています。

このように住民が我が町をより良くしていくことで、観光客増加の波及効果をもたらしています。熊川を訪れた方による「熊川宿ファンクラブ」が立ち上がり、単なるリピーターの会ではなく、観光客も住民と一緒にまちづくりに参画し、熊川に対する思いの輪を広げる取り組みが図られており、「おもてなし」の心をつなぐあたたかい熊川の発展が今後も期待できます。



観光イベント
「熊川いっづく時代村」
熊川らしい催しがもりだくさん



山車の復元
春の神社の祭礼と秋のいっづく時代村の時に巡行



年に数回、前川の水を止めて区民総出で清掃活動



80年ぶりに復活した「てっせん踊り」



400年来変わらない前川 平成の名水百選

- ◆所在地
福井県三方上中郡若狭町熊川
- ◆活動内容
建物修理（毎年）、清掃や花壇の造成（年数回）観光イベント「熊川いっづく時代村」（秋）、「旧逸見勘兵衛家」を活用した喫茶と宿の運営、「水彩画教室」「ミニコンサート」（毎年）など
- ◆活動主体名
若狭熊川宿まちづくり特別委員会 (<http://kumagawa-juku.com/>)
- ◆連絡先
若狭熊川宿まちづくり特別委員会 (0770-62-0330)
若狭町 歴史文化課 (0770-62-2711)

